

が手際よく
の表面を
全貼る。大
正五

東京都
チストン
原料

原料
に中東
り、資
らない
続に何
争の土産
チスト
(66)

外相 野田 賢二 を 原 献 して

SUNDAY

読書

●一元管理に不安も

社会保障と税の一体改革のためには、公平な負担と確実な給付が前提であることから、個人番号で特定することの有効である。漢字の氏名では、読み方や文字の種類によって個人を特定することが困難である。個人番号は、「国民ID」と呼ばれる「共通番号」である。共通番号制度は、その利用に伴うメリットがある一方で、政府が個人を番号で一元的に管理することに不安もある。膨

保障・税に関わる番号制度「や

「国民ID」と呼ばれる「共通

番号」である。

共通番号制度は、その利用に

伴うメリットがある一方で、政

府が個人を番号で一元的に管理

することに不安もある。膨

べきである。よ

19

シュンペーター伝

トーマス・K・マクロウ著



(田村勝彦訳、一灯舎・3800円)
▼著者はハーバード大経営学大学院ストラウス記念・企業史名誉教授。85年にピユリツァー賞受賞。本書で国際シュンペーター学会賞などを受賞している。



共通番号制は納税という義務と関係するため、インパクトが大きい。イラスト・よしおか じゅんいち



「国民ID」(原田泉編著、NTT出版・09年)は参考になる。個人の権利が保障されてこそ義務を課すことができるということ、共通番号制度の導入に向けた検討において改めて考える時期に来ている。

衰弱する資本主義の再起動に示唆

19世紀末のウィーンが生んだ知の巨人、社会科学のレオナルド・ダウ

インチたることを志し、かつ実現した経済学者の伝記である。「シュン

ペーターについて簡単に説明しているものは、どれも正しくない」とい

われているが、この本を読めば、彼が誰よりも「紛れもない現代的な声

で我々に語りかけていること」を実感し、彼の言葉の含意を改めて深く

理解することになるであろう。

その現代的な声は、まさに日本が抱えている問題を巡って「語りかけ」

ているように響く。彼が青年時代を過ごしたオーストリアは現在の日本

と同じく、古いものを不断に破壊しながら、新しいものを不断に創造し

なければならぬ時期であった。

しかし、彼が自宅近くのウィーンの議会で見たものは、今の日本の議

会と同じく、議場で互いに侮辱し合うことで時間を費やしている議員た

ちの姿であった。また、その周辺には彼の議論の基本となる「企業家精

神」や「個人の自発的な要素」などは微塵もみられなかった。彼は自国

でのこの不幸な事実から、経済分野での創造的破壊が場合により国家の

破壊ともなりうる危険を抱く。

そういう事態を座して見過ごすことが、そのための示唆に富む本書をぜひ一読して欲しい。

「は政治に参加して大蔵大臣となり、投資家としても経済に直接関与するが、その政治にも投資にも裏切られ、自己破産し、さらに母、妻、新生児の死という不幸に襲われる。しかし、この個人的破滅がシュンペーターの創造力を駆り立てた。創造的破壊」という概念を資本主義の本質を理解する鍵として確立するとともに、歴史学、社会学、心理学など、彼の奥深い教養を総動員し、真の創造的破壊を理解するために必要ならぬあらゆる要素の説明に80万語以上の文章を書くことを促したのである。その中で、彼が最も言いたかったことは「資本主義のエンジンは

今井 賢一

【評】

スタンフォード大学
名譽シニアフェロー